

高齢者のための高血圧診療

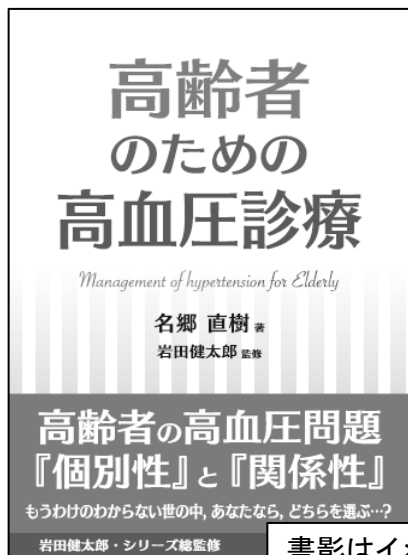
岩田 健太郎 監修・著 / 名郷 直樹 著

A5判 ・ 並製 ・ 224 ページ 本体予価 3,500 円

ISBN : 978 - 4 - 621 - 30501 - 0 指定配本 3/10

そもそも「高齢者」とは誰のことか。

そもそも「高血圧」とは何か。(序文より一部抜粋)



『高齢者のための』シリーズ第4弾。

高血圧をテーマにEBM(根拠に基づく医療)の大家、名郷直樹医師が、高齢者の定義・ガイドラインや降圧薬の是非・終末期ケアなど、今医師はどういう臨床を提供するべきなのかを解説。第4部の「対談」では、岩田健太郎医師と高血圧診療についてだけでなく、終末期の意思決定や安楽死などの社会情勢と医療を絡めて議論を展開します。

シリーズ既刊と併せてご展開をおすすめいたします。

第1部 総論

高齢化と血圧の関係(リスクとしての高血圧)/高齢者の高血圧の問題とは何か(さまざまなPECO)/ガイドラインはどうなっているか(日本のガイドライン、欧米のガイドライン)

第2部 各論(必須の論文を押さえながら)

高齢者の血圧に影響する因子とその対応/高齢者血圧の治療効果/多様な疾患の中での高血圧治療(糖尿病, 慢性腎臓病, 二次予防, フレイル)/高血圧のエビデンスから高血圧の診療へ: 個別性から関係性へ/高齢者高血圧の診療の実際へ向けて

第3部 極論(世の中のでたらめに一言)

認知症と高血圧/血圧が高いと救急外来を受診する高齢者/ポリファーマシーにはどう介入する/介護施設における高血圧管理(デイサービス, 入浴前の血圧測定)/終末期ケアと血圧(終末期の対応, 中止時の不安, 低血圧の問題)/高齢者が血圧を測らない世の中

第4部 対談

対談: 高血圧編/対談: 意思決定編/対談: 世の中編
付録・つぶやきコラム

書影はイメージです

岩田 健太郎

神戸大学医学部附属病院感染症内科 教授/日本ソムリエ協会認定シニアワインエキスパートの資格を有する

名郷 直樹

武蔵国分寺公園クリニック院長/地域家庭診療センターセンター長/CMECジャーナルクラブ編集長

注文書	丸善出版発行	条件: 新刊委託	指定配本数	貴店番線印
<h2>高齢者のための高血圧診療</h2> <p>岩田 健太郎 監修・著 / 名郷 直樹 著</p> <p>A5判 ・ 並製 ・ 224 ページ 本体予価 3,500 円</p> <p>ISBN: 978 - 4 - 621 - 30501 - 0 指定配本 3/10</p> <p>2020年3月 刊行予定</p>			冊	
「高齢者のための」シリーズ 既刊注文書 条件: 注文扱い・返条付			ご注文数	貴店番線印
<h3>高齢者のための感染症診療</h3> <p>ISBN: 978-4-621-30173-9 本体価格 4,000 円</p>			冊	
<h3>高齢者のための漢方診療</h3> <p>ISBN: 978-4-621-30186-9 本体価格 3,200 円</p>			冊	
<h3>高齢者のための糖尿病診療</h3> <p>ISBN: 978-4-621-30367-2 本体価格 3,500 円</p>			冊	即日搬入となります。ご了承ください。